

Mマガジン・サポーター (店舗情報の詳細は「音楽好きな友の会」公式サイトにてご確認ください)

●公共機関

- ・区役所
- ・会館
- ・会館
- ・郵便局
- ・郵便局
- ・郵便局
- ・郵便局
- ・郵便局
- ・放送局
- 元住吉西口(プレー)
- ・音楽教室
- ・ワインバー
- ・カラオケスナック
- ・花屋
- ・鉄板焼
- ・ヘアサロン
- ・カフェ
- ・果物
- ・パン
- ・コーヒー専門
- ・イタリア料理
- ・音楽教室
- ・音楽教室
- ・コインランドリー
- ・理容室
- ・接骨院
- ・ヘアサロン
- ・デザイン制作
- ・カフェ
- ・時計・貴金属

- 中原区役所5Fなかはらっば 中原区小杉町3-245 Tel.044-744-3113
- 川崎市国際交流センター 中原区木月祇園町2-2 Tel.044-435-7000
- 川崎市生涯学習プラザ 中原区今井南町28-41 Tel.044-733-5560
- かわさき市民活動センター 中原区新丸子東3-1100-12 Tel.044-430-5566
- 川崎井田郵便局 中原区井田中ノ町25-1 Tel.044-766-9724
- 川崎プレーメン通郵便局 中原区木月1-31-5 Tel.044-455-1800
- 川崎木月郵便局 中原区木月住吉町11-12 Tel.044-411-9800
- (改築中)川崎木月大町郵便局 中原区木月大町11-17 Tel.044-722-3617
- かわさきFM 中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイスTel.044-712-1791
- 元住吉西口(プレー)
- SouleaveMusic School 中原区木月伊勢町10-1三起ビル302 Tel.044-750-8992
- 24 Wine&Coffee Stand 中原区今井南町37-13-101 Tel.044-573-3437
- ROCOO 中原区今井南町37-13-102 Tel.044-733-7777
- Bianca 中原区木月1-26-19 Tel.044-422-7015
- ゆうぎ亭 中原区木月1-28-16 Tel.044-434-6999
- キャメルヘアーデザイン 中原区木月1-32-10 中嶋ビル1F Tel.044-872-7375
- 水谷珈琲 中原区木月1-32-16 1F Tel.044-577-4288
- フルッちょ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3338
- リップル 中原区木月3-10-20 Tel.044-863-6554
- MUI (旧もとえ珈琲) 中原区木月3-13-2 Tel.044-767-1368
- オステリア ポッカーノ 中原区木月3-17-16 新井ビルB1F Tel.044-411-1003
- 島倉 学ミュージックスクール 中原区木月3-35-1ART FLATS B1F Tel.044-567-5490
- ヤマハ日吉センター 中原区木月4-31-7 Tel.044-411-5701
- マンマチャオ元住吉店 中原区井田中ノ町4-1 メゾンアッシュTel.0120-027-217
- Hair Salon Airs 中原区井田中ノ町5-3 関根ビル1F Tel.044-755-0273
- 井田名倉堂・栗山接骨院 中原区井田中ノ町6-27 Tel.044-766-0850
- 波照間 中原区井田中ノ町8-1 Tel.044-797-5692
- アルケファクトリー 中原区井田中ノ町8-43 Tel.090-4362-5413
- フォレストコーヒー 中原区井田中ノ町33-1 Tel.044-754-1156
- つだとけいてん 中原区井田中ノ町33-2 Tel.044-766-6022

●元住吉東口(オス商店街通り)

- ・介護センター
- ・お茶
- ・鍼灸院
- ・介護センター
- ・古本・CD
- ・整骨院
- ・調剤薬局
- ・飲み喰い処
- ・イタリア料理
- ・STEAK
- ・不動産
- ・旅する珈琲屋
- ・Gステーション
- 元住吉近郊
- ・喫茶室
- 武蔵小杉近郊
- ・紅茶専門店・喫茶室
- ・蕎麦店
- ・珈琲店
- ・喫茶店
- ・喫茶店

- みずたま介護ステーション元住吉 中原区木月2-2-3 メゾンミール元住吉 Tel.044-430-6963
- 金子園 中原区木月2-2-36 Tel.044-411-5877
- 和式整体&整心の「響氣」 中原区木月2-3-35 住吉名店センター401 Tel.044-433-2880
- ツグイ 中原区木月2-8-5MKビル1-B Tel.044-431-0027
- 凸と凹と 中原区木月2-10-3
- オス整骨院 中原区木月2-11-12 Tel.044-740-9100
- 綱島街道薬局 中原区木月2-16-10 Tel.044-750-0374
- 粋い仙ん 中原区木月2-20-47 Tel.044-411-8980
- 自在屋 中原区木月4-10-6 Tel.044-433-5644
- ステークグラム元住吉店 中原区木月住吉町7-7 Tel.044-433-4129
- 福街不動産 中原区木月祇園町12-1 Tel.044-750-0409
- cafe OrangeBlue 中原区木月住吉町7-48-101
- ENEOSダイヤ商事 中原区木月住吉町21-1 Tel.044-411-5863
- シンフォニー 川崎市幸区矢上11-1 Tel.044-599-3499
- Tea House ローズマリー 中原区小杉町3-70-4 ホーユパレス1F Tel.044-733-1076
- そば あさひや 中原区小杉御殿町2-42-7 Tel.044-722-1768
- Cafe TEMO(テモ) 中原区上小田中6-1-5 Tel.044-755-8234
- Coffee Spot Life(ライフ) 中原区上小田中6-22-13 Tel.044-722-0024
- ショップ カフェハット 中原区新城1-16-12 Tel.044-788-0116

●東横線沿線

- ・調剤薬局
- ・写真
- ・レストラン&バー
- ・調剤薬局
- ・カフェレストラン
- ・ジャズ喫茶

- 駒沢通り薬局 東京都目黒区中央町2-40-8 Tel.03-6412-7318
- PHOTO SHOP 銀嶺 東京都港区六本木7-8-4 Tel.03-3408-5406
- Public House びあにしも 川崎区小川町16-15ヒロサワビル103号Tel. 044-201-1668
- オレンジ薬局川和町店 横浜市都筑区川和町1218-1F Tel.045-929-1005
- カンファー・ツリー 横浜市中区海岸通1-1横浜貿易協会ビルTel.045-211-2200
- マシュマロ 横浜市中区山下町214 巴里堂ビル2F Tel.090-2202-3294

※上記サポーター記載は無料です。

M MAGAZINE 発行人 塚田親 スタッフ 松本泰夫 発行 音楽好きな友の会 〒211-0025 中原区木月1-35-1フルッちょビル103号 TEL 044-201-1668 2019-8-16-800 Printing RK

M MAGAZINE

Friends who like the music

レコードコンサート
9月1日(日)13:30~
元住吉駅側「音友ハウス」
Light Musc
軽音楽ファンの集い

レコードコンサート
9月15日(日)13:30~
元住吉駅側「音友ハウス」
JAZZ
ジャズファンの集い

Manabu Shimakura

元住吉の気軽な音楽会



音楽好きな友の会
http://ontomo.jp/

9月号
September

●表紙:島倉 学 国立音楽大学声楽科卒。劇団四季出身。クロスオーバー歌手。音大在学中に、オペラ「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァ伯爵役でデビュー。TVや映画にも俳優として多数出演。近年は、クラシック・コンサートのソリストやミュージカルのメインキャストで出演。これまでに、現在活躍中のプロの歌手をはじめ、有名ミュージカル俳優、ジャニーズJr.など多数歌謡指導。

連載09 akko JAZZ 4 U [最終回]

MUSIC LOVE FOREVER!!



▲①On Green Dolphin Street/ Bill Evans

akkoです。
今回は私が影響を受けた素晴らしいアーティスト...たくさんある中で、こちらを紹介させていただきます!
私がジャズのレコードを初めて、

真剣に聴いたこのビル・エヴァンスのレコードです。14歳の頃のこと。もともとクラシックピアノは幼い頃から習っていたのですが、ジャズピアノの少ない音が響くかっこよさ、左手のヴォイスの不思議さに魅了されました。自分でもやってみたらいいのに...という流れになりそうでしたが、そうはなりません。何かこう、ジャズピアノというものに「神聖な」ものを感じて、中途半端な気持ちでやってはいけない、と、ずっと憧れのまま、過ごしてきた私ですが、あれから35年~!!(笑)。ここ最近、自分のやりたかったこと、そう、ジャズピアノを学ぶことを真正面から向き合うようになりました。ゆっくり勉強しているので、ゴールなんて全く見えません(がそもそも、

akko 高橋明子

ゴールってなあに?という感じですよね。)、少しずつ、自分が「COOL(かっこいい)」と感じ続けていたことが実際にピアノで弾けるようになることをとても幸せに感じています。ジャズがますます楽しい!ポーカーリストとしても日々、精進していますが、ピアノも好きなんだなあ、と思う今日この頃!?です。みなさんのSOULMUSICはどんな音楽ですか?大切にしていますか? ^^
音楽を愛するみなさま、どうぞ、自分の「音楽」を大切に!短い間でしたが今回で連載は終了します。音友会のみなさま、読者の皆様、ありがとうございました!!
またどこかでお会いしましょう!! Akko

akko出演 ジャズライブのご案内

9月14日(土)15:00~ 2ステージ
新子安「しえりる」 MC 2,000yen
宮前幸弘(P) & akko(VO)

9月29日(日)19:00~ 2ステージ
「パラダイスカフェ」 横浜市中区住吉町6-72シヤンローセ開内B1 MC 2,000yen
三浦俊司トロンボーングループ(akko ボーカル) & のびのびラーメンズ

川崎市国際交流センター

川崎市国際交流協会 設立30周年記念
かわさき国際交流民間団体協議会 発足25周年記念
~アフガニスタンに35年 砂漠を緑に変えた~
中村 哲 講演会

日時:9月9日(月)午後7時~
(午後6時20分開場。6時半より現地の活動映像を放映。)

会場:エポックなかはら ホール
定員:900人(先着順)
申込方法:電話、FAX、
メール(kouza33@kian.or.jp)、HP申込フォーム

●お問い合わせ
川崎市国際交流センター
TEL 044-435-7000
FAX 044-435-7010
E-mail:kiankawasaki@kian.or.jp
川崎市中区木月祇園町2-2
元住吉駅から徒歩10分

川崎市生涯学習プラザ 1階ロビー

第80回 ランチタイム・ロビーコンサート
どなたでも気軽に音楽を楽しめるアットホームなコンサート

日時:9月19日(木)
12:00開場 / 12:10開演 / 12:40終演予定

料金:無料

[出演]
箏曲、ソプラノ:杉山裕美
ピアノ伴奏:山瀬亜子

[プロフィール]杉山裕美:音楽大学声楽科卒業。これまでオペラやミュージカル、大手テーマパークの舞台に出演。4歳より18年間、箏曲の勉強をする。今回はすべて日本で生まれた音楽を演奏します。前半は心落ち着く箏の音色を、後半はピアニスト山瀬亜子さんを迎え日本の歌を。「和」なランチタイムをお過ごしください。

●お問い合わせ
(公財)川崎市生涯学習財団
総務室企画情報係
ロビーコンサート担当
TEL 044-733-5811
E-mail:concert@kpal.or.jp
川崎市中区今井南町28-41

[曲目]
六段の調べ(箏曲)
心の瞳
他(予定)

元住吉最大の音楽祭

Motosumiyoshi Music Fest. 2nd 2020

Venue: Kawasaki International Center Hall

第2回元住吉ミュージック・フェスティバル
川崎市国際交流センターホール

参加ミュージシャン募集
サポーター・スタッフ募集

ジャズ/クラシック/ポップス...
アコースティックな音楽であれば参加できます。

https://mottonclub.com/

共催
元住吉ミュージック・フェスティバル実行委員会
MOTTON CLUB
MMF

島倉 学ミュージックスクール

開講8周年記念 ヴォーカルコース発表会

第10回 Dream Live 2019 開催決定!

2019年11月30日(土) 開場 14:00 開演 14:30 入場無料
会場 川崎市国際交流センターホール 出演 ヴォーカルコース在校生/島倉 学

【プログラム】
第1部 Vocal Live
第2部 Musical & Classic Concert
第3部 島倉 学 Solo Concert 2019 ~歌革命~
主宰:島倉 学 主催:島倉学ミュージックスクール 後援:島倉音楽事務所

TEL 044-567-5940 Mail: info@ms-musicschool.com
HP: http://www.ms-musicschool.com/

驚くほど歌い方が上達する
「島倉 学メソッド」

歌が人生を変える
音楽は決して貴方を裏切らない

30分無料体験レッスン実施中!

「音友会」の活動拠点は「音友ハウス」です。
元住吉駅 西口徒歩1分、
フルーツショップ「フルッちょ」2F。
中原区木月1-35-1 フルッちょビル2F

●レコード倶楽部、コンサートの問い合わせ
※「非通知設定」には対応不可。ontomo.jp 検索

090-9398-2889 (担当:塚田)

Music Enjoy Club
音楽好きな友の会
http://ontomo.jp/

連載36 私とジャズ

徒然なるままに…

暑い日が続いていますね。本当に暑すぎて外に出るのも嫌になってしまう日々ですね。というわけで今月は少し趣向を変えてエッセイ的な感じでいろいろな話題を小出ししているのかなと思っています。(何だか脈絡がない感じがすね…)

「今」ちょうどテレビを見始めました、何やら「まだマイナーな楽器？」の紹介を放送しています。その中で「タブラ」が特集されていました。

みなさん、「タブラ」という楽器はご存知でしょうか？元々インド発祥の楽器で、習得するための最終試験が洞穴で一週間飲まず食わずで叩き続けるというとてもストイックな楽器だそうなのですが…。あのなんとも言えぬ音色、自分はとてつもなく好きなのです。

初めて「タブラ」の生演奏を見たのは菊地成孔主宰のビッグバンド「DCPRG」でした。このバンドはエレクトリック・マイルス時代の音楽を再構築して演奏する事をコンセプトとし

松波陽介

ていて、そのレパートリーの中には菊地雅章氏作の「Circle Line」もあります。この曲は菊地雅章氏の「DCPRG」のライブでは一度も演奏されることはなかったのですが、幾度趣向を変えてエッセイ的な感じでいろいろな話題を小出ししているのかなと思っています。(何だか脈絡がない感じがすね…)

帰り道で音楽を聴いていたのですが(私はもっぱらiPhoneでいろんな曲をシャッフルして聴いています)。そんなとき「Brian Blade Fellowship」の「Folklore」という曲が流れたんです。実は初めて聴いたのですが、なんだこの曲?と引っかけたんです。よくよく聴いてみると、アメリカ現地のフィールド音から始まって、



Brian Blade Fellowship/ Brian Blade



音友レコード倶楽部Report 2019年7月音友会の報告



今年は七夕のコンサートになりました。

今年の星祭りは地上では生憎の雨でしたが、雲の上の天の川では「織女と牽牛」が仲良く出逢えたとおぼしめます。皆さんも短冊に書いた願い話で楽しい時間を過ごしたのではと。7日は「夏と星」のテーマで持ち寄りしました。まず予告で掲載した「潮風のいざない」(写真①)は岩場で崩れる怒濤の波の音から始まり、その中から静かに「引き潮」の旋律が浮かび上がり目をつぶって聴いていると本当に海辺にいる様です。特にその波の音は38cm口径の大型システムで再生すると余韻の有る重低音になり臨場感は素晴らしいものでした。先月鑑賞の「リビング・ストリングス楽団」のLPを聴き、この楽団はどんな楽団かを調べて見ました。その結果「リビング・ストリングス楽団」の総括指揮をしているの

がジョニー・ダグラスと判明。確か自分のコレクション中にLPがあったと思いがけず見ましたらこの楽団の「潮風のいざない」がありました。そこで今回取り上げて見ましたジョニー・ダグラスですがイギリスの有名ビッグバンドのアレンジなども手がけている指揮者でした。また「リビング・シリーズ」はRCAレコード・女性プロデューサー「エル・ガブリエル」が制作したもので、他にもマンボ演奏で有名なベレス・ブラードをヒットさせています。手持ちの珍しいシングル盤「タブー(ブラードの声で「ちょっとだけよ」セルフ入り)」を鑑賞(写真②)。そして、どうしてこの曲のベースの低音再生が出来なくてオーディオに填った思い出のある映画「夏の日恋」からテーマ曲(写真③)。他の皆さんからは夏らしく

まつりやお昼寝の曲?、マーク・ジョンソン(G)の「サマー・ランニング」、"スウィート・メモリーズ"をウッド・スプリング・トリオ、シンガー・ソング・ライターのジェームス・テイラー「オクトーバー・ロード」、ジョージ・ベンソン&アル・ジャロウの「フリージン」、渡辺貞夫「モーニング・アイランド」などのアルバムより鑑賞。やはり「星」は「スターダスト」と、まずヴァイブの王様でライオネル・ハンプトンの1974年録音10インチ盤(写真④)、続いて、この曲と言えばアーティー・ショーの1940年録音4曲入りEP盤(写真⑤)を鑑賞。少人数だったにもかかわらず話題は尽きずに、音友ハウス所蔵/音友メンバー所有のCDなど十分に堪能した一時間が過ぎました。(塚田親一 記)



▲①Music Of The Sea/Johnny Douglas



▲②Taboo/Perez Prado And His Orchestra



▲③Theme From "A Summer Place"/The Percy Faith Orchestra



▲④Stardust/Lionel Hampton All Stars



▲⑤Stardust/Artie Shaw

9月の「軽音楽」ファンの集い
9月1日(日) 13:30~
音友ハウス

ロギンス & メッシーナ



元々はケニー・ロギンスのアルバムをジム・メッシーナがプロデュースする予定であったが結果的にデュオグループに発展。そのグループのセカンドアルバムを全曲聴いていきます。ジャズっぽい曲も含まれ、「ママはダンスを踊らない」がヒット。

女性ヴォーカルのスタイルを楽しみました。

レコード倶楽部の活動も早5年を迎え、川崎市情報ポータルサイト「つなぐ」KAWASAKIの取材が有りました。DJ初担当の筆者は少々緊張のJazz Dateとなりました。特集では、クール、ソフト&キュート、ハスキー&ジャジー等のグループに分けて女性ヴォーカリスト9名を紹介し様々な声質や歌唱表現、雰囲気等の魅力を堪能しました。最初にアン・パートンの高音質ダイレクト・カッティングLP盤から、エンディング演出が特にクールな「ラヴァー・カム・バック・トゥー・ミー」。ドリス・デイは1962年のアルバム「DUET」でアンドレ・プレヴィン・トリオをバックにキュートな歌声を聴かせました。彼女は今年5月に惜しくも97歳で亡くなりました。Jazz Date当日に89歳の誕生日を迎えたヘレン・メリ

ルのアルバムでは若きクリフォード・ブラウンのトランペットも堪能しました。録音当時18歳とは思えない最高にジャジーなトニー・ハーバーの「toni」(写真①)、グラミー賞を受けた唯一無二の声質と表現力が魅力のセシル・マクローリン・サルヴァント、そしてトニー・ベネット&レディ・ガガという異色ペアによる明るく楽しい見事なデュエット「アイ・ウォント・ダンス」でDJタイムを締めくくりました。持寄りタイムでは18曲が紹介され、7月初めに亡くなったジョアン・ジルベルトに追悼の意を込め「AMOROSO」(写真②)から「エスターテ」。1956年の楽器別ベスト・プレイヤーに選ばれた3人による人気盤「The Poll Winners」(写真③)からの「サテン・ドール」ではシェリー・マンが歯切れの良いブラッシュ・

ワークを披露。スコット・ハミルトン「Ballad Essentials」(写真④)からの「エヴリシング・ハブズ・トゥー・ミー」ではピブラートの効いた渋いテナーに痺れました。笑いを誘ったのは日本で馴染みの薄いトロンボーン奏者ピー・ウィー・ハント「Swingin' Around」(写真⑤)からの「サムバディ・ストール・マイ・ギャル」。話題の吉本新喜劇のテーマ曲が実は歴としたジャズだったとは驚きです。最後は1973年FM東京公開ライブ放送のアン・パートンの貴重な音源を聴くことができました。懐かしい司会のいソノテルマで「宵のひととき」などを聴き、皆さん揃っての取材インタビュー、記念写真撮影と終始和やかな雰囲気でお開きとなりました。(Kazuhiro.S 記)



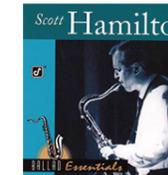
▲①Toni/Toni Harper



▲②Amoroso/Joao Gilberto



▲③Poll Winners/Barney Kessel, Shelly Manne, Ray Brown



▲④Ballad Essential/Scott Hamilton



▲⑤Swingin' Around/Pee Wee Hunt And His Orchestra

9月の「ジャズ」ファンの集い
9月15日(日) 13:30~
音友ハウス

テナー-SAX HOT&COOL



今回はテナー・サクスの特集で、熱くブローするホットな奏者とスマートでクールなプレイヤーの奏者を交互に聴いていきます。通常あまり語られることの少ない渋い人たをセレクトしました。※また、参加予定の方々でLP、CDなどご自慢のコレクションご持参ください!

連載35 4ビートに首ったけ 長谷部 徹

映画とビルと音楽と TIME REMEMBERED



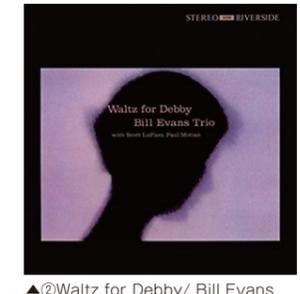
▲①Time Rememberd Pamphlet

ビル・エヴァンスの音楽を想う時、私が思い出すのは決まって冬の星空です。凍てつく夜空に散らばる星たちは、透明な空気を通して、より一層強く孤独に輝いている。それはまるで、ビル・エヴァンスの10本の指から解き放たれた音の欠片を見ているようです。右手の小指が奏でたピアノ・シモの1音でさえ、ビルの神経が行き渡り、そこに確かに存在している。それは例えれば何万光年も遠くにある星の小さな輝きに似ています。と、今は妙にロマンティックに始まりましたが、それは先日観たビル・エヴァンスの映画がとて悲しく、感傷的になっているからでしょう。

その映画とは彼の生誕90周年を記念して製作された「ビル・エヴァンス タイム・リメンバード」(写真①)です。キャリアのスタートから、アルバム制作秘話、家族との関係、麻薬の影、死の直前まで関係者のインタビューと数々の映像とともに51年の生涯を追って

います。彼の生き方はよく「最も時間をかけた緩慢な自殺」と言われてきました。何と残酷な表現でしょう。誰の人生も一言で表すことなんかできない事は分かっているつもりですが、それでもエヴァンスの人生は「悲しみ」に付きまわっているように感じました。バンドメンバーの死、長年寄り添った愛人の自殺、最愛の兄の自殺、断ち切れない薬物など…。そのような経験があったからこそあのような深いタッチの魂の奥底にまで届くような響きが出せたのでしょうか?いやいや、そんな単純に説明できるものではないです。この映画を観ると、エヴァンスの生み出す音楽と彼の人間性との間に何か「違和感」のようなものを感じました。

人は皆、なんとなく「素晴らしい音楽を作る人は、その人間性も素晴らしいに違いない。」って思いがちじゃないですか?ましてやエヴァンスのように外見が実直そうで、しかも控えめな上品さを漂わせていたらどうですか?疑うことなくそう思ってしまうよ。ところが実際のエヴァンスはかなり「壊れていた」と言うか、普通じゃない所があったようです。私が一番違和感を覚



▲②Waltz for Debby/ Bill Evans

えたのは、新しい恋人を作った為に、10年も同棲していた女性が自殺してしまったのですが、その直後に新しい恋人と結婚して盛大なパーティーを催した事です。ねっ!普通の神経じゃできないですよね。また、一度は麻薬の治療が成功して、断ち切れたのに、再度薬に取り付かれてしまった事もショックでした。まあ、そこにはどうしようもない事情とか葛藤があったのでしようけれど、残念でなりません。彼の心の中には我々の想像がつかないような大きな「闇」が潜んでいたのではないのでしょうか?もしかしたら、その闇の深さは音楽の深さと関係していたのかもしれない。彼が上半身を大きく曲げ、耳を鍵盤に近づけて演奏するスタイルは、誰かに聴かせるというより、自分にとって本当に正しい次の1音を探している求道者のように見えます。そしてそこから溢れ出てくる音の、なんと美しい事でしょう。

ビル・エヴァンス。わずか51年の生涯で50枚以上のリーダー作を残しました。彼は自己の内面への旅を続け、そこから拾い集めた「美」はメロディとなって、聴く者の胸に深く突き刺さり、感動を与え続けています。こんなミュージシャンは他にいない。これから先も多くのミュージシャンが「ビル・エヴァンスのようにピアノが弾きたい」と願い、多くのリスナーがそのリリカルなピアノの響きに心を震わせることでしよう。

では、今日はとっておきのアルバムを聴いてみましょうか?今から60年近く前、ニューヨークの片隅のあるジャズクラブで録音されたライブ演奏です。ウイスキーグラスの触れ合う音が聴こえますか?タバコの煙が眼に沁みこめますか?永遠の名盤「WALTZ FOR DEBBY」(写真②)から。まずはここが入り口です。「My Foolish Heart」、「Waltz For Debby」2曲続けてどうぞ!

連載35 「くじら座」日記 牧野 ケント

少年のブルース

なぜ、話しかけようと思ったのかは覚えていない。教室一番端の席に、ボツン、と座っている姿を見て「気が合いそう」と思ったのかもしれない。

気にしなくて、いずれ誰かと「大人の付き合い」ができる今は違う。12歳にとっては、誰と「子どもの付き合い」をつくるかが人生を左右する問題だ。

彼は魅力的だった。「天才じゃないから、努力するしかなくて」と、真つぐ前を見て話す横顔。散ってゆく桜の花びらばかり目で追う自分が、いかに周りを気にする人間だろうかと恥ずかしかった。「弁護士になりたい」と、遠くを見ながら彼が話してくれたとき、僕は生まれ始めて初めて親友を持った気がした。

どんなに夢中になっても、どれだけ汗をかいても、思春期の頃の感覚だけは取り戻すことができない。「なりたい」だけで信じていることができた未来。好きな子の名前を聞くだけで、鼓動が早くなった放課後。廊下で口づける先輩を見ながら沈んだ夕陽。そのどれもが美しく、まるでひらりと舞い落ちる幸せを感じるようだ。

「現実とは厳しい」という言葉を使う人のうち、どれほどの人が「現実」を知ることができていただろう。いつまで経っても僕は力不足だ、と悔しそうな彼。旅はまだ続いている。彼の瞳から、あの頃の輝きが消えてしまわないように、僕は今こそ活躍したい。

帰り道、青々と上を見る草木が、いつかの僕らのような。ふと横を見ると、彼は前を見つめていた。思い出される



光景。僕はいつになっても変わらない。でも、唯一ステージでは前だけを見て歌える。それはきっと君の影響だ。やっ、前を向ける場所ができたのだ。「自分のための音楽」が、「君のための音楽」にもなって欲しいと思うから。草木の揺れる音を肌で感じ、僕は横を見ることなく歩みを進めた。僕の日差しが遠くなり、まるで次の季節へ向かうように見えなくなっていった。

地域の、全国のミュージシャンそして音楽活動に関わるあらゆる人をネットワークしたい。演奏の場を創り、楽曲の発信を積極的に活動していくことが目的。元住吉から発信して行きます。登録メンバー募集中!!

<https://mottonclub.com/>

Course Addicted to Guitar-16 永瀬 晋

「ジャズっぽいリズム」その4

お世話になっております
今月もまたギターを始めたばかりの方にオススメなギター小ネタをソウリーヴ・ミュージック・スクール永瀬がお送りいたします
今回もジャズセッションネタの続きをご紹介します
前回同様新たなバックギンギンエーションです
その1~その3でご紹介しましたバリエーションは、個別で使ってもOKなのですが、合体させることも可能なんです
今月の譜例がその合体バージョンになります
この弾き方は4ビートのベースに和

音をのせて、一人でグループを出して使います
使いどころとしてはデュオなど小編成で効果を発揮しますね

前回までと比べてちょっと難易度高いですが、是非チャレンジしてみてくださいませ!
ではまた次回!

Ex-1

Ex-2

ソウリーヴ・ミュージック・スクール
SouleaveMusic School
<http://souleave-music.com/>
元住吉駅徒歩3分・武蔵小杉駅徒歩13分
チケット制 音楽教室 Tel. 044-750-8992
AM8:00/PM2:00start